

6年 福祉教育

「ぼく わたしだからできることがある」

セイ・ウインド大垣の方々との交流



交流の内容

- ・風船バレー
- ・ぬり絵
- ・ボーリング
- ・買い物
- ・トランプ
- ・福笑い など

できる限り大きな声で、車いすの方や椅子に座っている方に対して、しゃがんで目線を合わせて声をかけることを心がけました。

楽しんでもらえるように、みんなで協力して遊びの準備をしました。笑顔を大切にすることができました。

【セイ・ウインド訪問を終えて】

やっぱり心が通じれば、笑ってもらったり、楽しく会話ができたりするんだなと改めて感じました。僕は、積極的に動いて、できるだけ声をかけました。「この折り紙は何でしょうか。」や自分の話をした時に、笑顔で返してくださったことです。特にうれしかったのは、セイ・ウインドにいらっしゃる方々から積極的に声をかけてもらえたことです。もちろん、「わからない。」と言ってやらない方もいらっしゃいました。でも、せっかく準備したのでやってほしいという思いから、一緒にボールを投げたり、魚釣りをしたりしました。こんな経験から、今度、自分のおばあちゃんにも優しく接していきたいです。